

連盟だより

第8号

昭和63年11月1日

発行 静岡県家庭婦人バレーボール連盟事務局 〒426-02 藤枝市時ヶ谷387-39 ☎ 0546-43-0791

第19回 全国家庭婦人バレーボール大会

水口みさ子

一体となつてプレーができた。バレーを続けてきて良かった。

藤川 玉喜

目標であった全国大会出場の夢が叶つた。

その上、C組優勝のおまけつき、充

実感に浸っている。

これも偏に協会、連盟の役員の皆様はじめ地域の方々のご支援と、家族の理解あつたればこそ、と感謝の念でいっぱいです。チームメイトにも心からあります。

りがとう。この幸せをかみしめて、明日への糧としたい。

長田 富美枝

こんなにすばらしい栄誉を勝ち得たことは、私にとって生涯の思い出です。チームのみなさん、ありがとうございます。

長田 秋美

チームワークが勝利へと結びつけたのだと思いました。

胸に下げた金メダル、うれしかった。クラブの皆さんありがとうございました。

平本 順子

練習してきたことに自信をもつて、"弱気"にならないことだと思います。

長田 宏子

金メダル……うれしかった。

萩原由美子

金メダルの重さに、つい涙が出てしまった。

捻挫して全力が出せなかつたことが残念だつたが、チームの皆の励ましが、うれしく心強かつた。

長田久美子

駒沢体育館での開会式の入場行進。あの時の感激は一生の思い出になると思います。

一生に一度の全国大会、あの感動的な出来事、コート、ベンチ、応援席が

板妻クラブC組優勝

いつものように、初心に返れ、自分達のバレーを、全員レシーブ、全員アタック、自分に負けるな、等々、たくさん

さんの合言葉がコート中飛び交つて、いつの間にかできた大きな信頼感、どんなに苦しい試合の時も心強かった仲間達。金メダルと共に私の大切な宝物になりました。

大会出場に際しまして、協会、連盟、地域などの大勢の方々のご支援とご協力、それ

に家族の協力を感謝し、新たな目標に向かつて、ひた走りたいと思います。

小野 光子

良いチームを見ることができ、良いチームと出会い、全国大会に出場できたことは、私にとって素晴らしい思い出になりました。

佐藤 恵子

永年の夢が叶い、全国大会に出場して、まず一勝を、合言葉に気づいてみたらブロック優勝、アッという間に過ぎてしまい本当に夢のような四日間でした。特に私は審判までさせてもらい、三十七年人生に輝かしい一頁を残せました。我儘を許してくれた職場の人々と家族にお礼を言いたいと思います。

近藤あさ子

松田 幸代

この大会で、技量だけでなく、精神面がたいへん大きく左右するものだと思いました。いろいろな思い出をありがとうございました。

伊林加代子

持ち前の粘りが導いた涙の優勝ができて、本当によかったです。苦ければ楽ありの大会でしたが、この経験を生かし、明日につなげていきたいと思います。

滝本ひとみ

このチャンスに恵まれて試合に臨めたことに、家族、周りの人達に感謝いたします。

学生時代を思わせる三泊は良い思い出を作ってくれました。試合の方はベストを尽くしましたが、総理大臣杯まで、あと一步進めなかつたことは、これから練習に頑張っていきたいと思います。

勝間田智栄子

四日間の熱戦を終えて、今は普通の主婦に戻りました。思い残すことのない試合ができまして、良い思い出になりました。

総会に出席して

原クラブ 鈴木 幸子

連盟に登録して何年か経ちますが、今年初めて総会に出席いたしました。

会場は、いつものタンバン姿は想像しがたく、美しいミセスに変身した方々で華やいだ雰囲気になりましたし、来賓の方々も大勢お見えで、いかにも充実した家婦の総会といたしました。

来賓のご挨拶を変るがわるいたゞきながら、沢山の団体から支援していただいているんだな、と大変有難く感じました。

理事長の挨拶、報告事項、説明など、実際に入ったものでし、議長の議事進行もとてもさわやかで好感を感じ、又、各委員長の事業説明もはつきり判りやすく、女性だけの運営で行われた総会に感心するばかりでした。

バレーボール大会が、いつもスムーズに運営されるのも、当然だ、と納得できました。私も、これを機に、さらに地区バレーに精を出し、今よりさらに一步前進したいと思いまます。

連盟に登録して

クイーンズ 井上 文子

何も解らず、いろいろ連盟の役員の方達に御迷惑・御世話になりながら、約十ヶ月になります。まだ未熟で、沢山課題のあるチームですが、「これから」と思い、毎回がんばって練習しています。

結成四ヶ月にしてさわやか杯地区大会の初試合でした。出場チームも少なく意外な気がしました。私達チームの者達も、少々上がり

気味で、一試合目は浮き足立っているような感じもしました。でもこの次の試合には何とか落ち着いて、良いプレーが出来たようになります。「まずは試合に慣れる事、何事も経験」と試合後、チームメイトと話し合いました。試合も回数を重ねる毎に、試合度胸も付き、雰囲気にも慣れ、自分のプレーが出来る所、今はそれだけで出場させて頂いています。バレーボールは、チームプレーです。個々が良くても、全員の気持が揃わなければ、良いチームは出来ないと思います。クイーンズも、人の輪を大切にして、気持の通じ合った、いいチームにしていきたいと思っています。

★未登録チーム大会に参加して

御殿場市 玉穂クラブ 芹沢みや子

大会役員の方々には、本大会を企画・開催して頂き本当にありがとうございました。大会運営が整然と行なわれていて、大変素晴らしいと思いました。

第一回 静岡県家庭婦人(未登録)婦人(軽量四号球)バレーボール大会

我がチームは、今まで市内大会への参加が多く、外へも目を向けて頑張りたいと思つて頂きました。我がチームは、既婚者あり、独身の若い人ありの混成チームのため、今まで家庭婦人の大会に出場する程の人数がなかなか揃わなかつたのですが、ここにきてようやく試合に出場出来るようになつて来ました。そんな訳で、家庭婦人の大会即「四号球」という認識に欠け、大会に「五号球」で臨み、他チームに迷惑をおかけし、申し訳なく思つております。

さて、試合の方ですが、初めて対戦するチームばかりで不安でしたが、皆の気持ちが良くなりまして決勝まで進むことが出来ました。対戦したどのチームもレシーブ力があり素晴らしいかったです。ただ我がチームが攻撃力において少し勝つていたかなと思います。しかし、決勝戦では見事にさくらチームに敗れてしまいました。相手チームのチームワークの良さは抜群で、発刺としたプレーは清々しく感じられました。最後のもう一押という所で、気力、体力に欠けていたと反省しています。

今大会の経験を生かし、更に力を伸ばして行きたいと思っています。「地元の先輩チーム『板妻クラブ』に統け」を合言葉に、全国大会を目指して頑張つて行きます。

★ 審判講習会および

県西部大会にたずさわって

天竜市体協 長田テツ子

バレーボールに興味を持ったのは十五、六

年前でした。それ以来やみつきになり、現在に至つておりますが、その間いろいろなことがありました。試合のたびに必死に九人集めて頂きました。我がチームは、既婚者あり、独身の若い人ありの混成チームのため、今まで家庭婦人の大会に出場する程の人数がなかなか揃わなかつたのですが、ここにきてようやく試合に出場出来るようになつて来ました。そんな訳で、家庭婦人の大会即「四号球」という認識に欠け、大会に「五号球」で臨み、他チームに迷惑をおかけし、申し訳なく思つております。

さて、試合の方ですが、初めて対戦するチームばかりで不安でしたが、皆の気持ちが良くなりまして決勝まで進むことが出来ました。対戦したどのチームもレシーブ力があり素晴らしいかったです。ただ我がチームが攻撃力において少し勝つていたかなと思います。しかし、決勝戦では見事にさくらチームに敗れてしまいました。相手チームのチームワークの良さは抜群で、発刺としたプレーは清々しく感じられました。最後のもう一押という所で、気力、体力に欠けていたと反省しています。

今大会の経験を生かし、更に力を伸ばして行きたいと思っています。「地元の先輩チーム『板妻クラブ』に統け」を合言葉に、全国大会を目指して頑張つて行きます。

そんな中、昨年度の役員の配慮と体協会長さんの熱意で、県家庭婦人連盟より講師を招き審判講習が開かれました。

私が受講したのは雪の降る寒い日、体育館はストーブ一つあるだけで、そのせいばかりでなく体中ガタガタとふるえ今まで何をしてきたのだろう、初めからやり直しです。ホイッスルの吹き方、ハンドシグナル、厳しさの中にも、ちらっとやさしさが伺える曾根田審判長、そんな時には「ホッ」としました。

また「家婦バレーボールのあり方」「審判員の心得」を説明して下さった中西理事長さ

ん、受講生も一生懸命でした。

年間五回、遠路飽きることなく昼夜にとお骨折りいただき四十六名が認定書を手にいたしましたが、まだまだ未熟、回を重ね、勉強して、堂々とできるよう頑張りたいと思つています。

八月には念願だった審判部の結成を見、役職も各々決まり、会則も作成されつづります。

やつとレールが敷かれ、後はその上をたゆ

ます歩んで、いつか県の仲間入りができるよう努力したいと思っている矢先「静岡県婦人部」で「家庭婦人バレーボール」の会場が天竜市になりました。筆記と実技試験でしたが、時には受けた人が皆合格で、自信はありませんが見よう見まねでおぼえたのです。そんなこんなで十余年過ぎ競技の改正も知らずのままの現在でした。

そんな中、昨年度の役員の配慮と体協会長さんの熱意で、県家庭婦人連盟より講師を招き審判講習が開かれました。

私が受講したのは雪の降る寒い日、体育館はストーブ一つあるだけで、そのせいばかりでなく体中ガタガタとふるえ今まで何をしてきたのだろう、初めからやり直しです。ホイッスルの吹き方、ハンドシグナル、厳しさの中にも、ちらっとやさしさが伺える曾根田審

判長、そんな時には「ホッ」としました。

また「家婦バレーボールのあり方」「審判

員の心得」を説明して下さった中西理事長さ

ん、受講生も一生懸命でした。

当日は雨でしたが県の役員は早く見え、手

順よく準備したのには目を見張り、我々もい

つになく、こまごまとよく動きました。会場

は三ヶ所に分かれましたが、婦人の部では栄

町南が三位、家庭婦人の部で仲町が三位と、

良い成績でした。

また審判員としてお手伝いさせていただいだ十名は、「よい勉強になり、自信にもつながり本当によかつた」と皆同様でした。

森会長の偉大さと、小さな市であつても皆

が手を取り合えば、こんな素晴らしい大会が

出来るとのよろこびを味わいました。

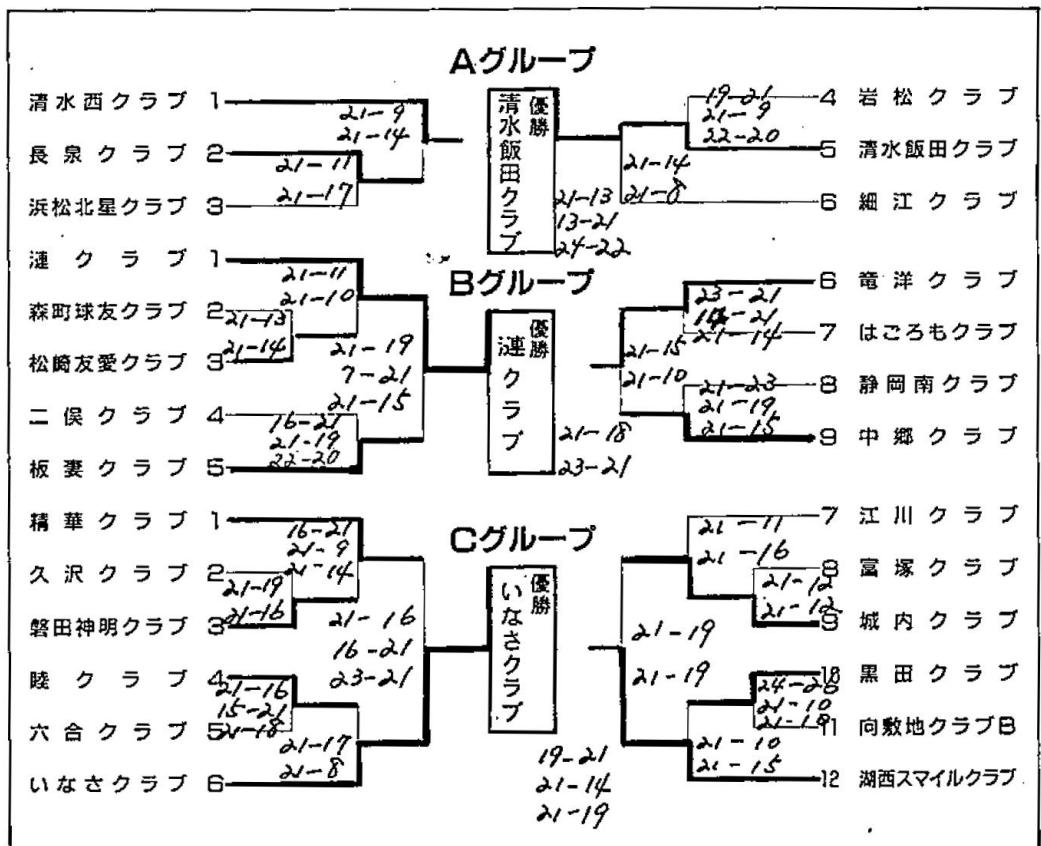
十一月中旬に磐周大会が天竜市で開催されます。我々は前の経験を生かしながらその準備に取り組んでおります。

明日の天竜市のために。

さわやか杯争奪

第12回静岡県家庭婦人バレーボール大会

63	9	4	館
草薙	45	7	ムームーム
東部	32	チ	ムーム
中部	16	チ	ムーム
西部	93	チ	ムーム
合計			



さわやか杯を終つて

清水飯田クラブ
太田 節子

七月七日、中部地区予選が行なわれました。私達クラブは昨年、Bグループで優勝したのでAグループになります。Aグループで県大会に出場するには決勝までいかなくてはなりません。私のBグループでの優勝カップを一人で返しに行きたくない、という気持ちが伝わつてか、県大会出場のキップを手に入れることができました。

九月四日、草薙体育館にて県大会が行なされました。Aグループで県大会に出場するのは初めてなので、とにかく一戦一戦を大切に、先ずは一勝を目標に試合にのぞみました。そして岩松クラブ、細江クラブをやぶり、決勝に駒

を進めることができました。念願のテレビ放映、誰もがスターにでもなったような気持ではしゃいでいました。いよいよ決勝戦です。相手は清水西クラブ、ライトがすこしまあしかつたけど、特設コートで試合ができる喜びと、まわりの観衆の眼がそぞれています。ということで選手全員ががることなく、頑張ろうという気持ちでいっぱいになりました。

一セット目は取りましたが、二セット目を取られ、三セット目も20対13で相手が最初にマッチポイントをとりました。

誰もが、これから逆転をするなどと思わなかつたことでしょう。しかし、みごと奇跡の大逆転!! 24対22で勝ち優勝することができます。24点目が相手コートに落ちた時、全員飛び上がって喜びました。

この喜びと金メダルを胸にかけてもらつた感激をまた味わうことができるよう、頑張つて練習に取り組んでいきたいと思います。しかし、明るさ、楽しさだけは忘れずに!!

さわやか杯県大会に出場して

静岡精華クラブ 宇佐美愛子

私は、元高校のバレー部員の先輩、後輩から成り立っています。

この大会も地区大会で優勝することができます。

初めて出場しました。

バスケットでの入場行進、開会式と、二十年前の高校時代を思い出し、胸が高鳴り、大変感激いたしました。

試合では、スピードのある変化球サーブ、

静岡県各市町村別 ママさんバレーチーム数調査

静岡県家庭婦人バレーボール連盟
(S 62. 11. 1)

市町村名	東部			中部			西部								
	チーム数	計		市町村名	チーム数	計	市町村名	チーム数	計						
	4号	軽量	ゴム		4号	軽量	ゴム	4号	軽量	ゴム					
沼津市	22	110	10	142	静岡市	130	0	0	130	浜松市	12	10	350	372	
熱海市	18	0	0	18	清水市	34	19	0	53	磐田市	11	17	9	37	
三島市	88	0	0	88	島田市	33	23	0	56	袋井市	21	20	0	41	
富士宮市	31	39	0	70	焼津市	32	0	0	32	天竜市	1	28	0	29	
伊東市	26	0	0	26	藤枝市	63	0	0	63	浜北市	13	34	0	47	
富士市	20	55	0	75	富士川町	0	13	0	13	湖西市	3	18	0	21	
御殿場市	10	0	0	10	蒲原町	0	13	0	13	掛川市	17	0	0	17	
下田市	1	0	0	1	由比町	1	12	0	13	大東町	2	9	0	11	
裾野市	15	0	0	15	岡部町	6	0	0	6	大須賀町	0	15	0	15	
東伊豆町	2	0	0	2	大井川町	6	0	0	6	浜岡町	0	24	0	24	
河津市	3	0	0	3	御前崎町	0	15	0	15	小笠町	37	0	0	37	
南伊豆町	8	0	0	8	相良町	27	0	0	27	菊川町	2	28	0	30	
松崎町	7	0	0	7	櫟原町	3	42	0	45	森町	1	6	0	7	
西伊豆町	2	0	0	2	吉田町	5	0	0	5	春野町	0	4	0	4	
賀茂村	3	0	0	3	金谷町	2	35	0	37	浅羽町	1	5	0	6	
伊豆長岡町	3	0	0	3	川根町	29	0	0	29	福田町	1	16	0	17	
修善寺町	8	0	0	8	中川根町	0	14	0	14	竜洋町	2	23	0	25	
戸田村	1	0	0	1	本川根町	2	2	0	4	豊田町	1	20	0	21	
土肥町	4	0	0	4	芝川町	0	18	0	18	豊岡村	4	0	0	4	
函南町	43	0	0	43						龍山村	0	0	0	0	
韭山町	14	0	0	14						佐久間町	8	10	0	18	
大仁町	9	0	0	9						水窪町	0	11	0	11	
天城湯ヶ島町	1	21	0	22						可美村	0	5	0	5	
中伊豆町	15	0	0	15						舞阪町	1	8	0	9	
清水町	16	0	0	16						新居町	21	0	0	21	
長泉町	31	0	0	31						雄踏町	0	7	0	7	
小山町	25	0	0	25						細江町	1	0	40	41	
	計	426	225	10	661	計	373	206	0	579	計	161	336	438	935

地区	4号球	軽量	ゴム	合計
東部	426	225	10	661
中部	373	206	0	579
西部	161	336	438	935
合計	960	767	448	2,175

昨年10月、全国家庭婦人バレーボール連盟から県下各市町村の家婦のバレーボールチーム数の調査依頼があり、市町村バレーボール協会及び体育協会等で把握しているおおよそのチーム数の確認を役員が行ったものです。(PTA・町内等のチームは勿論入っておりません)



◆さわやか杯特別賞◆

長泉クラブ

鈴木 文子

お母さんのような存在でチームの人々から信頼を集め、ずっと名レシーバーとして活躍され、連盟の前競技委員長としても永い間、大会の運営の要としても大きな存在でした。

二、三年前に健康を害され心配をいたしましたが、この頃は元気になられました。これからも無理をせず、好きなバレーボール人生を歩んで下さい。

セッターへの完全レシーブ、がつちりしたレスポンスあつてのツーセッターによるトスワーカ、コートをたたきつける力強いバイク等、各チームの熱戦には、すばらしいプレーが沢山ありました。そして、良いプレーには喜びと満足感をおぼえ、失敗には、みんなの励ましがあり、心を強くし、それぞれのチームワークを全員でつくり出していくのです。若さと気合に満ちたすばらしい技に引き付けられました。

地域の各大会では、バレーボールの底辺の広さに驚き、この大会ではプレーの高さに驚きました。

緊張と感激の思いの中で、一生懸命やるこの喜びを、年令も忘れさせてくれたのです。このことを日常生活の活力として、生かしていきたいと思います。

応援してくれた五才の娘から「お母さん、今日はどうして、こわい顔をしてバレーをやつてたの?」と聞かれ、ああ、随分緊張していました。

今日の大会で、私にとって、九人制バレーのできる喜びを心と体で感じた貴重な一日でした。

おもいがけなく、ソウルオリンピックの開会式を観覧することができました。前日の九月十六日夜明け頃まで成田地方の気象は最悪でしたが、午前十時フライトの頃は晴れ間があり、さわやかな気分で日本を旅立ちました。

ソウルオリンピック 開会式を観て

三島中央婦人学級 大川由美子

おもいがけなく、ソウルオリンピックの開会式を観覧することができました。前日の九月十六日夜明け頃まで成田地方の気象は最悪でしたが、午前十時フライトの頃は晴れ間があり、さわやかな気分で日本を旅立ちました。
都心を離れて田園風景が広がりました。稻

出掛けの前よりテロとかさまざまな情報があり、いざか不安感はありました。気分は至つてよく、一時間五十分金浦空港に到着しました。想像以上のチェックを受けて、ようやくソウルの地に一步を踏み出しました。

日韓のロットゲループ、ロッテ観光のバスにて、宿舎のファミリータウンまで約一時間。

ガイドの説明を聞きながら、楽しい時間がすぎます。美しい街並み、市内の中心を流れる漢江、船、河川敷、

とかさまざまな情報があり、いざか不安感はありました。気分は至つてよく、一時間五十分金浦空港に到着しました。想像以上のチェックを受けて、ようやくソウルの地に一步を踏み出しました。

ようやくファミリータウンに到着しました。空港と同様にチェックを受け、きょろきょろと、珍しそうに建物の内部を（銀行があり、電話局があり、小さなデパートがありました）みながら、今日から四日間ここに居られるんだとおもうと、子どもみたいにルンルン気分でした。

百六棟の十三階の我が家部屋にやつと着きました。ソウルの夜はいつ眠りにつくのか。テレビをかけてもオリンピックの前夜祭が写し出されておりました。ベランダに出て外を見る

と美しいネオンの光で、十字架が浮かんで見えます。ざつとその数二十いや三十もありました。二百メートルの間隔で教会が建てられているそうです。キリスト教の信者が非常に多いということでした。

九月十七日、いよいよ待ちに待った日がきました。朝食は大食堂で各国の人たちと一緒にバイキング料理です。皆にここ楽しそうな表情です。

バスに乗りメインスタジアムへ……漢江か

ら別れた川をはさんだ両側の駐車場にすさまじいバスの洪水、スタジアムまで長い長い行列、何ヶ所かの検査所のチェックを受けて、やつとのことでスタジアムに入りました。青い空の下に広がるスタジアム、アジアで東京に次いで二度目のソウルオリンピックに私は

きました。身も心もぞくぞくしてきました。いよいよ開会式スタート。オリンピックファンファーレが高らかになりひびきます。韓国ノテウ大統領の紹介、ようこそその人文字に続いて五輪マークがソウル五輪のシンボルマークが描き出されました。

入場行進スタート。最初は厳粛に日本人的に受けとめておりましたが、心の中が騒いでいました。スタジアムは十万観衆の熱気でむせかえってきました。いよいよ百十六番目日本選手団が行進してきました。丸山は河合はどこか、もういい、みんながんばれ！

式も進みいよいよ式典のクライマックスである聖火入場。老ランナーから女子大生にバトンタッチされトラックを一周しました。各国の選手にもみくちやにされながらようやく聖火台の下で待つ三人の若者に渡されました。その瞬間三人を乗せたリフトが点火台へ上がり一斉に点火しました。秘密の瞬間の息づまる感動的な場面でした。

百六十ヶ国の旗手に囲まれたアベック選手宣誓。スタジアムの青い空に平和のシンボル白鳩が舞い、和合と前進をテーマに開幕したオリンピックに、熱い熱い韓国の人々の努力に、心から拍手を送りたい気持ちで一ぱいでした。



★あなたの生まれ育ったところ、及び現在住んでいるところ
靈峰富士を毎日眺められる清水に生まれ育ち、現在はその隣の、昔、徳川家康の居城に県庁をおく静岡市駅南に住んでいます。とても交通の便が良い所です。

★後輩との出会い、印象、エピソード

大学の後輩で「素直で元気な子が入部したな。」と思っておりました。厳格の中、一年生と四年生ということもあり、特に親しく話しこんだということはありませんでしたが、練習中もよく気がつき、小柄ながらもよくジャンプし、きれのよいアタックを打っていた姿がとても印象的でした。

★あなたは技術向上にどのような練習及び心掛けをしていますか。

学生時代身についたプレーを維持することできなくなっています現在、技術向上というよりは体力、技術の減退をいかに最小限にいくとめるかに苦慮しています。そのため週一回の練習と、シーズンに入ったら自主トレをし、体調を整え、妥協のない精神力で精一杯のプレーを常に心掛けています。

★あなたがファイトを覚える時

目標が大きければ大きいほど、そしてそれに伴う苦しい環境に置かれた時、燃えたつ自分を覚えます。

★あなたの生甲斐

今後の生活をより豊かに過ごすことが、子供達に様々な可能性を見つけてあげると信じています。

清水飯田クラブ

望月清美

趣味：バレーボール

好きなスポーツ：バレーボール

好きな言葉：まごころ

最近読んだ本：歴史をさわがせた女たち

得意な料理：肉じゃが（田舎料理）

家族：夫、長男、長女

なりたかった職業：体育の先生

プロフィール



静岡南クラブ

西野経子

プロフィール

趣味：茶華道、ピアノ、エレクトーン

好きなスポーツ：バレー、ゴルフ、社交ダンス

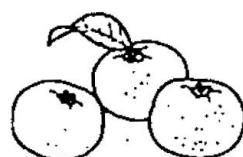
好きな言葉：努力

最近読んだ本：人心の時代

得意な料理：ハンバーグステーキ

家族：夫、長女、次女、三女、義父母、祖母

なりたかった職業：教師（現在進行中）



★あなたの生まれ育ったところ、及び現在住んでいるところ
兵庫県養父郡です。但馬牛で有名なところです。冬は雪が積もります。現在は、気候にも恵まれ、観光地も多い清水市です。

★先輩との出会い、印象、エピソード

縦の関係の厳しかった体育大学で、雲の上の人という感じの四年生の先輩と、かたや一年生のひよっこでした。先輩の頭の切れるプレー、シャープなアタックは、すばらしく、いつも目標にしてました。

私が一年生の時、先輩が手に怪我をされ、その代わりにコートに入れてもらい、力いっぱい頑張ったことを覚えています。

私が静岡に来たことを知られた先輩は、「困ったことがあったらいつでもおいでね。」とやさしく声をかけて下さいました。とてもうれしかったです。

大学時代はなかなか話をする機会がなかったのですが、ママさんバレーを通して今の方が親しみを感じ、話をする機会も増えました。

★あなたは技術向上にどのような練習及び心掛けをしていますか。

練習時は、すべてのことを忘れ、思い切り汗を流し、楽しくバレーをやっています。

★あなたがファイトを覚える時

自分たちのチームよりも強いチームと対戦する時、また私のアタックに4枚ブロックがついた時です。

★あなたの生甲斐

長女がバレーボールの選手になり、一緒にバレーボールをやることです。

昭和63年度 県大会成績結果

月日	大会名	1位	2位	3位
4/4	真田杯	Aグループ 清水西クラブ	細江クラブ	竜洋クラブ
		Bグループ 飛翔クラブ	はごろもクラブ	静岡西豊 大洲球友クラブ
		Cグループ 精華クラブ	青島東クラブ	富塚クラブ 西益津球趣会B
6/5	全国大会県予選	板妻クラブ	下田球友会	静岡南クラブ 沼津原クラブ
6/26	東海家庭婦人大会	清水西クラブ	清水飯田クラブ	竜洋クラブ 清水シースカイ
10/30	県選手権大会	清水西クラブ	飛翔クラブ	清水飯田クラブ 三島中央婦人学級

第15回東海家庭婦人バレーボール大会

期日 昭和63年10月23日(日) 会場 岡崎女子高校体育館

1回戦 清水飯田クラブ(静岡) 2 ($\frac{21}{21} - \frac{9}{18}$) 0 玉城ファミリー(三重)

ク 昭南クラブA(愛知) 2 ($\frac{21}{18} - \frac{18}{21}$) 1 清水西クラブ(静岡)

2回戦 岡崎クラブ(愛知) 2 ($\frac{21}{21} - \frac{16}{19}$) 0 清水飯田クラブ(静岡)

清水飯田クラブ 第三位 清水西クラブ 一回戦惜敗



連盟だよりに寄せて

原クラブ 庄司 順子

年一回、発行されている連盟だより、県下の家庭婦人の活躍ぶりや、チームの紹介や近況など、又それぞれの分野で活躍している役員の方々の報告等、読ませていただいておりますが、役員の方々にはお忙しいのに、私達家庭婦人の為、いつも本当にご苦労様だなあと、常日頃頭の下がる思いであります。

最近の連盟だよりの中で、私が一番気に入った文章は、中西理事長の挨拶の中で“家族への感謝を忘ることなく、主婦であり、母親である責任を果たし、その上で楽しくバレーに接していくべき”というくだりです。とくに夢中になると、感謝の気持ちがうすれたり、主婦や母親の責任を少しサボったりしがちな私達に対して、戒めの言葉となり、時々は思い出すよううにと今年の私の日記帳の目立つ欄に書いて日を通しておきます。

次に好きな箇所は“編集後記”です。入稿、レイアウト、編集、校正など発行するまでにはいろいろとご苦労だと思いますが、それをいつもさりげなく、短い文章で良いことを書かれているところが私は好きです。

今後とも頑張って連盟だよりの発行を続けて下さるように――。

編集後記

全国大会で板妻クラブが若さを爆発させ、六年振りに優勝し、静岡県のハイレベル健在を示してくれました。

四年毎のスポーツの祭典が韓国のソウルで催され、世界の若者が燃え、世界が湧きました。

いつもなじみの少ないスポーツでも、その真髓にふれ、レベルの高さと、面白さ、美しさに感嘆したのでした。

男・女バレーは、メダルにとどかず残念でしたが、その立て直しには次代に逸材を送る若いママさんが「キーポイント」を握っている、と思うと家婦の責任は大きい。



(滝本)

その後、国内では京都国体、プロ野球、ゴルフ等々枚挙にいとまがない程、盛り沢山の話題がありました。見るスポーツを楽しみながらも、自分でやれるスポーツを長く続けられる。その幸せを大切にしたい、と思つた秋でした。